心に残る文化財子供塾　益田市立都茂小学校

平成 26 年 6 月 11 日(水)　9:35～12:00

1. 活動の概要

6 月 11 日(水)、益田市立都茂小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに益田市教育委員会の松本さんから、学校の周辺の遺跡や文化財について、スライドや実際の遺物を見ながら話を聞きました。子供たちは家のすぐ近くに山城があったり、学校の前の道が江戸時代からの街道であることなどを初めて知り、とても驚いた様子でした。次に、県埋蔵文化財調査センターの職員から、クイズ形式で古代について学びました。全問正解者には豪華賞品(勾玉作りセット)がもらえるとあって、みんな熱心にクイズに取り組んでいました。

そして、いよいよ楽しみにしていた金属鏡作りです。最初に県埋蔵文化財調査センターの職員から鏡の歴史と金属鏡の作り方を学んだ後、いよいよ本番です。最初に金属を溶かし、そっと鋳型に流し込みます。みんな緊張した面持ちで鋳型に金属を流し込み、しばらくした後に鋳型を開いて無事に鏡が出来ているのを確認した瞬間、あちこちから歓声が上がっていました。その後、鏡の表面をサンドペーパーや金属研磨剤を使って一生懸命磨き上げます。時間がやや不足気味でしたが、最後はそれぞれが自慢の鏡を完成させました。鏡に自分の顔が移った瞬間の子供たちの顔はとても嬉しそうでした。

2. 活動の様子

「家の近くにこんな遺跡があるんだ！」

「先生この土器は何時のものですか？」

「金属を流し込む緊張の一瞬！」

「無事に鋳型から取り出せました！」

「とにかく一生懸命磨きます」

「できた！　自分の顔が写ったよ！」

3. 子供塾を終えて

1)児童の皆さんから…

- 金属鏡は作ってみると意外と簡単だったけど、磨くのが難しかった。
- 金属を溶かすのが面白かった。
- 溶けた金属を型に流し込む緊張が忘れられない。
- 近くの遺跡に実際に行ってみたい。
- 益田にどのくらい遺跡があるか知りたい。

2)担任の先生から…

〇地域の遺跡について教えていただき、子供たちに新鮮な驚きがありました。文化財を身近に感じることもでき、歴史を学習する意欲にも繋がったと思います。

〇パワーポイントや遺物を準備していただき、視覚的・体験的に理解できる手立てをしていただいてよかったです。また、クイズもあり興味を持って学ぶことができました。

3)埋蔵文化財調査センターから…

少人数ですが、みんな一生懸命に授業に取り組んでもらいました。最初に都茂小校区の遺跡について益田市の松本さんからお話をしてもらいました。みんな家の近くに全国的にも有名な中世の遺跡が存在していたり、学校の前の通学路が実は江戸時代からの街道跡だったことを知って、驚いていた様子が印象的でした。今回の学習を機会に、ぜひとも自分たちの近くの遺跡や文化財・歴史について調べてみてもらえればと思います。

金属鏡作りは、先生のたってのお願いもあって、最初の金属を溶かして流し込むところから行いました。みんなが無事に溶けた金属を鋳型に流し込むことができるかどうか心配でしたが、みんな見事にやり遂げたのを見てとても感心しました。今後の他校での鏡作り体験活動の参考にしたいと思います。